

2022 年度会津若松経営品質賞 申請組織紹介

荒川産業株式会社

荒川産業株式会社（以下、同社）は、実施していた全社的な経営品質向上活動をリーマンショック時に一旦中断しましたが、関連するセミナーへの参加や、講師を招いての社内セミナーの実施等、研鑽は継続して行ってきました。2030 年へ向けた長期ビジョン策定を契機に、同社のあるべき姿の再定義とその実現に向けた戦略の検証を目的に今回の申請に至りました。前回受賞時から 15 年が経過し、前回受賞時とは異なる経営幹部が様々な変革を着手し始めています。組織の基盤であるスタッフの教育・動機づけ・コミュニケーションに時間をかけて注力し、職種や部門の壁がない組織風土が形成され、各種取り組みについては有効な活動が展開され、そのいくつかは定着しています。社外においては、地域住民との親和性については確固たるものとなっており、業界として密接な連携が求められる行政との関係も良好です。また、「地域資源発掘業」「地域課題解決業」の2つの軸のもと総合力発揮に向けた6つのグループ構成と組織横断型の横の連携といった体制づくりなど、改善改革が常態化されています。

日本経営品質賞アセスメント基準に基づく審査を通して認められた「強み」は以下の通りです。

【「地域資源発掘業」「地域課題解決業」の2つの軸のもとでの総合力発揮によって成し得たポジション】

同社は福島県会津地方を主たる商圈とし、地域に存在する資源を発掘して磨き上げ、広く世の中に送り出す「地域資源発掘業」と、地域に存在する課題に対する解決策を広く世の中から探し出して事業化する「地域課題解決業」の2つの基本的な価値提供パターンのもと、各種の再生資源の仕入・加工・販売や廃棄物の処理、エンジニアリング事業等多様な事業を営んでいます。

バブル崩壊後以降、不況下で多くの中小企業が倒産や廃業の危機に追い込まれるなか、当社は地域のために必要不可欠な企業をグループ企業として迎え入れ、再生している。地域における雇用維持が目的でもあったこのM&Aは、「地域課題解決業」の一つとしての取り組みではあるものの、同時にそれは荒川産業グループとしての「総合力」となり、「荒川産業に相談すれば何とかなる」と言われるほどまでに地域からの信頼を得るまでになりました。

そしてこの総合力を最大限に発揮すべく、事業所、部門の垣根を超え、組織横断的な取り組みの推進に向け、グループ内をビジネスモデルごとに6つのグループ、3つの委員会構成とするなど、改善・改革のための体制をつくりあげ、戦略計画に沿った実行計画を展開させ、地域における確固たるポジションを築き上げています。

【地域住民との確固たる親和性構築に向けた取り組み】

資源物リサイクルを中核事業とする同社にとって、そのイメージからくる負の先入観の払拭、地域

住民からの理解は命題とも言えます。同社はかつて本社移転計画を打ち出した際、移転予定先の周辺住民からの受入拒否によって、移転計画を断念した経緯がありました。この経緯をきっかけに、「リサイクルミュージアムくるりんこ」を設立し、同社の存在意義を地域社会に理解いただき、同社と地域社会をつなぐ架け橋となっており、今では喜多方市内小学校4年生の社会科見学に取り入れられるまでに至っています。

また、BtoBの業態で成り立っていた資源リサイクル業を、視点をBtoCにも向け、地域住民がいつでもだれでも資源ごみを持ち込める「アマルクリサイクルボックス」を市内数カ所に設置し、結果、多くの市民が利用しています。喜多方市においては、いわゆる資源ごみ(古新聞・古雑誌・使用済段ボールなどの古紙や、空き缶など)の回収量において、行政が行うごみ収集での回収量を上回る実績を上げるまでに至るなど、地域住民との良好な関係を築き、同社の必要性を地域から認知されています。さらに、各事業所発案の行政と協力した地域イベントを開催し、多くの地域住民が訪れるまでになるなど、地域とのつながり重視が社員に浸透しています。

【社員の自主自発的な事業活動を生み出す経営幹部による目指す姿の共有】

前述の「リサイクルミュージアムくるりんこ」の館内案内、各事業所発案における独自のイベント展開に加え、採用活動における若手社員の関わり等、社員の自主自発的な活動が随所に見受けられます。また、教育研修に注力し、課題抽出や業務改善などに関する意識改革に取り組み、同社が軸に据える「地域課題解決」力の高まりに繋がっています。さらに、社員からの提案が常に出される等、チャレンジ精神に富んでおり、互いに認め合いフォローし合う組織文化が醸成されています。表彰制度も同社が大切にしている考え方にもとづいたものとなっており、経営幹部はこれら考え方の浸透を全社的な会議や6つの各グループの会議、3つの委員会活動における職場巡回等、多種多様な形で図っています。

以上